

お茶の時間



中国で原因不明の肺炎が発生し、発表されてから1か月、湖北省武漢市が発生源とみられる新型コロナウイルス肺炎はいつ終息するのだろうか。

発熱、せき、筋肉痛の症状がみられるという。受験シーズンのこの時期はインフルエンザ予防などの風邪対策を講じているが、新型肺炎騒動でかき消されたようだ。

政治も、この隙に、と曖昧に決められてはたまりない。総理選、おもしろいもアツカにするのではなく悲鳴をあげている自国民も、裏面に働く人々をもっとおもしろくして下さいよ。

若い頃父親に言われ、それ以来悩むと富士山を見に行く。と。シンガポールライターのさだまさしさんのエッセーで知った。私は空か海。さださん、良いお父様ですぬえ。

悩むおとやまの
無理だろうか
夜は考之事をする
できまじや
晴れた日に
雄大な風景の中で
悩んでみる
答は遠くとも

こころに響く言葉



網が張って餌取れないぞ！
ハリカン目サギ科
アオサギ



アオサギ

ですよあ！

成人の日、午前11時、気温5度、曇り。買物に出かけようとコートを着ながら何気なく庭を見ると、薪棚の屋根にアオサギが！。慌てて夫に知らせ、それよりカメラとスマホで撮影。怪しげなように見入っていると、フマリ。庭に舞い降りた。用心して歩く姿が愉快だ。どうやら池の金魚を狙っている様子。カラスや猫にやられるので池の周辺も網で囲っているため、アオサギは考えているのかと様子をつかっている。それにしても目(ま)の当たりにすると我家の庭には、とくわれない鳥だ。29日朝、再びやってきた。アオサギが満足するだろうほどの餌は無し。いつもの立ち寄り場所に選んだのか。あるかまの、我が家の庭が気に入ったのか。悪さをしないでくれれば良か。

歯のよもやま話 第四十四話

歯の博物館

歯や歯科医療の知識情報を集めた歯に関する博物館についてお話しします。歯科という分野は医学の分野においても大変マイナーで、これに関する博物館もなかなかありません。



医の博物館

しかし、我が新潟市には、日本でも有数の歯に関する博物館があります。中央区浜浦町にある日本歯科大学の『医の博物館』です。日本唯一の医学博物館として平成元年(一九八九年)九月に開館しました。医の博物館ではありませんが歯科大学付属施設のため歯科関係の展示も素晴らしいものです。内容は古典的な欧米の医学書、歯学書、和書では解体新書の現物も展示してあります。また医学、歯学に関連する浮世絵も多数見られます。実際に使用していた歯科医療器材や、治療椅子、我が国独特の木床義歯、お歯黒の道具、楊枝、歯みがき用具、薬屋の看板などの展示も見事なものです。親父の診療室に



解体新書*



展示風景*



木床義歯*



歯科医療器具*

あつたような道具なども多数展示してあり懐かしさを感じます。月曜から金曜日開館で、入場料無料ですので、ぜひご覧になられるようお願いいたします。

*の図は医の博物館のホームページから借用
さて、日本歯科大学といえば我が新潟大学(十数年前まで勤務)にも歯科の展示があります。中央区旭町の旧教育学部跡にある新潟大学旭町学術資料展示館の二階です。展示館の建物は、一九二九年(昭和四年)の建築で、新潟市に現存する昭和の鉄筋コンクリートの建物としては最古級で、国の登録有形文化財です。展示は、地質、生物、物理実験装置など多岐にわたり、中でも小片保先生の収集された人骨標本などが目をひきます。しかし歯科展示はその一角を占めるに過ぎず寂しいもので、古い義歯や、お歯黒道具、口腔衛生啓蒙資料などがおいてあるだけです。私も在籍中は古い診療器具など研究室に溜め込んでいましたが、結局置くところがなくなり、廃棄せざるを得ず残念なことでした。



新潟大学 旭町学術資料展示館



お歯黒道具

子田晃一

どうすれば いいのかな? そうそう ゴミは 持ち帰るもの。



恐らく自分さえ良ければいいだろう。目に余るポイ捨てゴミに看板で注意を喚起するが平然と捨てていく。診療所前のバス停にマスクが散乱。院内で使用のものは医療ゴミとして専門業者に委託して回収される。誰かがポイ捨てしたのだろう。いつもゴミを捨てるのを見かねた患者さんが、2枚お知らせ看板を下った。手書きのものも作ったが、心ない人には目に入らないらしい。

地元の新潟日報朝刊の読者投稿「窓」欄で「田んぼにポイ捨てやめて」と読み大きくうなずいた。農家は、春、代かきの前にゴミ拾い作業から始める。私を思うと心が痛む。と。沿道中、ゴミ拾いをするか、数日後には又、ゴミか。投稿者のため息が伝わってきた。

花の咲く季節になると、バス待ちの人たちが様々な花を愛でてくださる。ゴミのポイ捨て、やめてほしいなあ。

心ない人の仕事 天罰がくだりますよ きっと。

いいもの みつけ!

いつもの通りのティッシュペーパーに手を伸ばすと、横に見慣れないティッシュが箱か無い。当然 安価だ。ひとセット置いて、開けて試したが、紙もやわらかい。しっかりしている。



使い終わった後の仕末も簡単。気に入った。早速スタッフ達にみせたら すでに使っているの事だった。ババの先生(女性)はリュックに一袋入れているそう。一歳の子も連れてのお出かけに便利との事。かさ張らず、これは良い。



ラーメン屋のテーブルにも同様のものが置いてあった。ひとセットで100円の差は大きい。買い置きに場所を取らないのも気に入った。

ノベル賞受賞 吉野彰さんが小学生時代に担任にすすめられ科学に興味を持つ一冊。話題にせり一躍有名になった本。うちの書棚にあつたあゝと探すと、文庫本が二冊みつけた。昨年未発行の「図解ロウソクの科学」なら孫(小学6年)に良いなと購入した。親子で科学を楽しめる。



図解 ロウソクの科学 監修 市岡元氣 発行 宝島社 2019年12月23日 第1刷発行 定価 880円+税

後3 1962年発行 三石巖 訳 角川書店 定価 70円 手前 1988年発行 フラワー 著 矢島祐利 訳 岩波書店 定価 150円

いいなこの本



万能ネギの根元を少し長目に切り、小さなカップに水を張り育てる。時々、こんもりと生えて緑を楽しむ。伸びた葉は納豆の薬味に。

楽しみだ。植えたら 太く育ちました。 3年立つ。毎年出てくる。

根も伸びて。

1週間立ち、10日に薬味になりました。

数日で伸び始め...

3cm位に切って。

楽しくチャレンジ

生活を彩る花暦



ひと足お先に、と枯葉の目立つ庭で 明るく咲く水仙。 梅の蕾もだんだんふくらんだ。 今頃は、雪の降る気配はないが、油断 大敵。2月にドカッと降ることも 日本一の生産を誇る新潟県のチューリップの売行きが好調だと聞いた。 地中で出番を待つ球根もこの暖かさを ウェスウエスしているか。 早く春が来ないかな。

月のつばやき

一月五日、桂文珍新春独演会に出かけた。 毎年、楽しんでる。か、今年はずっと残念な出来事があった。 話の途中で「携帯」切った。「後ろの人注意して下さい」落語 全然聴いていないんだから! 会場はシラッとした。 コンサート、講演、舞台、映画館などで 携帯の電源を切るようにとお願いのアナウンスが流れる。 マナー違反は、どこにでもいるんだなあ。 楽しむもうと出かけてきたらどうに... ひまわりとして、仕事で連絡に付き合ってた。 落語が期待はすれど、... まあ、文珍さんも笑いを交えたお話し、 注意の方向があったかも。 落語会の重鎮ですもの。ネ。